

松菱金属工業株式会社 室蘭工場

室蘭製鉄所構内で自動車用の高品質素材・部材に加工する、道内唯一の特殊鋼二次加工拠点



【新本社工場（2020.8.17に移転）】

関連企業等

親会社：日本製鉄(株)
100%小会社：松菱エンジニアリング(株)

認証・受賞・資格等

・ISO9001（平成11年1月）
・ISO14001（平成15年6月）

主要取引先（納品先・販売先）

本田技研工業(株)、三菱自動車(株)、(株)SUBARU、いすゞ自動車(株)、日野自動車(株)、日産自動車(株)、トヨタ自動車(株)、三菱製鋼(株)、(株)浅川製作所、(株)ショーワ、(株)トーブラ曙ブレーキ工業(株)、(株)ミツバ、サンデン(株) 他

事業内容

東日本地区における特殊鋼棒線二次加工の拠点として、培った技術に新しい価値を付与する

創業以来、鉄鋼二次製品の磨棒鋼をベースに冷間圧造用鋼線、素形製品へと製造・営業品目の拡大を図って参りました。主要需要分野の自動車産業をはじめ各種機械・機器メーカーの厳しいニーズに応えるため、日夜研鑽に努めております。

日本製鉄(株)の関東地区/特殊鋼棒線加工拠点として、鉄鋼メーカーとも連携しながら「品質・コスト・納期」のさらなる追求を進め、鉄鋼加工事業を通じて豊かな価値の創造・提供を行い、産業界の発展と人々の暮らしに貢献して参ります。（昭和60年12月室蘭市新日本製鉄（現：日本製鉄(株)）構内に室蘭工場建設、主に磨棒鋼＜自動車用ね鋼サスペンション素材＞の製造工場として操業開始、近年は鋸切断品＜自動車用デフギア（駆動系 差動装置部品）＞の取扱いを拡大中）

独自の技術



【日本製鉄棒線事業ブランド『SteelLinC』】
日本製鉄(株)の棒線ブランド「SteelLinC」の一員として、素材から素形部品（中間部品）までの一貫生産体制により、最終部品まで加工されるお客様へ最適なお提案が可能です。尚、室蘭工場は日本製鉄(株)室蘭製鉄所構内にグループ企業の中でいち早く立地し、製造直結化を確保しております。

当社の強み



【当社製品を加工した自動車部品の事例】
当社製品の多くは自動車部品メーカー様で懸架バネ・シャフト類、ボルト・ナット類へ加工され「エンジン・ミッション・足回り関係」、「ブレーキ・ステアリングなどのパワートレイン関係」、「スターター・ワイパー・エアコンのコンプレッサー等、電装関係」などの重要保安部品として見えない所から品質を支えています。

今後の展望



【抽伸機とIA炉】
「第二の創業」と位置付け2020年8月にリフレッシュした本社と、親会社である日本製鉄(株)をはじめとする鉄鋼メーカーとの連携を更に強めることで、主力の懸架バネと自動車用デフギア（駆動系 差動装置部品）の拡大を目指します。

主要設備	設備名	メーカー名	能力・型式・ワークサイズ等	台数
	連続抽伸機	宮崎機械システム	製造サイズ φ8～φ25mm	3
	ピーリングマシン	コマツ工機・大昌精機	製造サイズ φ23～φ90mm	2
	丸鋸切断ライン	津根精機	製造サイズ φ10～φ70mm	3
	ローラーハウス式連続焼鈍炉	光洋サーモシステム・大同特殊鋼	常用温度650℃～900℃	2

Company info

松菱金属工業株式会社室蘭工場

代表者／取締役社長 赤松 将雄
設立年／1947年 室蘭工場1985年
資本金／4億7,300万円
売上高／238億円（2020年3月期）
従業員数／18名（うち正社員17名）

TEL 0143-46-3911 042-980-7663 (本社) FAX 0143-45-1235 042-980-7683 (本社)

所在地／〒050-0087 室蘭市仲町15 日本製鉄(株)室蘭製鉄所構内
URL／<http://www.matsubishi-kinzoku.co.jp/>
連絡担当者／本社 企画管理部 次長 武田 徹
E-Mail／t-takeda@matsubishi-kinzoku.co.jp

